



国際ロータリー第 2790 地区第 5 グループ  
2025-26 年度 第 13 回例会 (通算第 2703 回) 週報  
2025 年 10 月 29 日 (水)

出席

会員 44 名 出席 31 名 欠席 13 名  
出席率 75.60% (31/34)  
修正前出席率 73.17%  
修正後出席率 78.04%

欠席者【敬称略】

江崎・青木・金見・小島・嶋津・四宮・鈴木(秀)・鶴岡・林田・渡邊(元)

メイクアップ【敬称略】

10/17 第 4 回ロータリー財団統括委員会  
堀内  
10/18 第 7 回 AG 地区委員長会議  
堀内  
10/25 東京東江戸川ロータリークラブ「世界ポリオデー in えどがわ」  
堀内  
10/26 2790 地区ポリオデー  
石井・堀内・吉田・大里・石田・佐藤・渡邊(慎)  
11/7 ラーニングセミナー  
石田・石束・大里・倉島・小林(千)・近藤・佐藤・鶴岡・藤田・松岡・宮寺・吉田・渡邊(元)・渡邊(慎)  
10/22 ガバナー公式訪問 富津シティ RC  
渡邊(慎)・松岡  
10/23 ガバナー公式訪問 上総 RC  
渡邊(慎)  
11/5 坂出東 RC  
渡邊(慎)・松岡

例会

■司会進行

S.A.A. 大里光夫会員



◆点鐘

吉田和義会長

◆R ソング斉唱

「奉仕の理想」

◆四つのテスト

叶川博章会員



会長 吉田和義  
幹事 倉島和広  
会報・IT 活用委員会委員長 阪中昌司  
副委員長 大岩もえ

RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ  
ガバナー 時田清次  
ガバナー補佐 渡邊慎司

◆ゲスト・来訪ロータリアン紹介

吉田和義会長

鈴木正弘会員

米山奨学生 明海大学 サブコタ・ルペス様  
新会員予定者 濱田こころ様  
濱田こころ様の妹さん <sup>リーシュウ</sup> 李秀様



大隅義一会員

◆ロータリー財団表彰

第4回ポールハリスフェロー 渡部和夫会員



第7回ポールハリスフェロー 有島敏夫会員

◆誕生日祝い

宮寺順子会員(10/14)

松岡邦佳会員(10/23)



◆私の記念日祝い

坂井健治会員(10/19)

近藤直弘会員(10/25)

◆地区表彰

長寿ロータリアン (85歳以上の方)

有島敏夫会員

◆会長挨拶・報告

吉田和義会長



皆さま、こんにちは。本日は10月第3例会にご出席いただき、ありがとうございます。

まずは前回10月8日の例会以降の報告でございます。10月11日・12日は地区大会。10月16日は岩根小学校にて枝豆の収穫と試食。10月26日は館山でのポリオ根絶イベントへの参加。10月28日は木更津総合高校インターアクトクラブへペットボトルキャップの贈呈に行きまして参りました。

枝豆といえば、今ではスーパーで冷凍のものが手軽に買えますよね。でも、昔はそんな便利なものはありませんでした。私が子どもの頃、枝豆は収穫したものをそのまま縛った状態で売られており、それを茎から剥くのは子供達の仕事でした。それを母が茹でて、塩を振っていたことを覚えています。

今は冷凍技術が進んで、年中いつでも枝豆が食べられるようになりました。でも、収穫体験を通して、食材の旬やありがたみを感じることは、今の時代だからこそ大切なのかもしれません。すでに時期を過ぎてしまいましたが、君津あたりでは毎年枝豆の収穫体験を実施しているようです。ぜひ一度、枝豆の収穫体験をしてみてください。きっと、枝豆の味がもっと好きになりますよ。

館山城のポリオ根絶イベントは雨のため、屋外でのイベントが中止となりましたが、八犬伝博物館は行ってみようと言うことになり寄ってまいりました。距離はあるが緩い上り坂のコースと、距離は短いキツイ上り坂のコースがありまして、渡邊ガバナー補佐と佐藤さんがキツイ上り坂コースを選択され、お陰様で山の上にある館山城まであがるルートで左足の付け根を痛めました。まじめにトレーニングの必要性を感じました。

地区大会の報告ですが、久しぶりに玄香花さんにお会いしました。昨年度は地区の米山学友会会長を務めておられましたが、今年度は地区の米山学友会の顧問と言う肩書になっていました。なかなか自分の後任者が現れず、足を洗えないと話してくれました。女性会員が来ていないことをとても残念がっていました。大懇親会では、現役の奨学生がウロウロしていると、「世話クラブに貼り付いて離れるな」と指示を出したりしている姿がとても頼もしく見えました。本日は米山奨学生を招いての卓話と言うことですので、楽しみにしております。

最後に、昨日の木更津総合高校インターアクトクラブへペットボトルキャップの贈呈でございます。キャップを回収・リサイクルすることで二酸化炭素排出量の削減、ワクチン接種用の注射器へのリサイクルにつながる事業とのことで、直截に現金収入を得る活動ではないとの説明を改めて米本先生からしていただき、大変勉強になりました。

以上、会長挨拶並びに報告とさせていただきます。

## ◆指名委員会招集

吉田和義会長

11月12日に次年度理事候補者を指名するため、指名委員会を招集いたします。指名委員につきましては内諾をいただいておりますが、改めて招集を通知いたします。



## 1. 幹事報告

- 1) 10月米山奨学会への寄付金のご案内をいたしました。11月末頃まで受け付けておりますので、引き続きよろしくお願いたします。
- 2) 次週は休会となります。次の例会は11月12日(水)通常例会となりますが、例会場が変更となります。かずさアカデミアホール201A会議室となります。後日、事務局よりご案内を出しますが、お間違えのないようよろしくお願いいたします。
- 3) ロータリー財団より、地区大会にて当クラブが前年度に少なくとも1,500米ドルをロータリーのポリオ根絶活動に寄付したクラブと表彰されましたので、「End Polio Now感謝状」を回覧いたします。
- 4) ガバナー事務所より「地区大会謝礼状」が届いておりますので回覧いたします。
- 5) ガバナー事務所より「第49回RYLA開催」のご連絡が届いておりますので回覧いたします。
- 6) ガバナー事務所より「2026年台北国際大会」のご連絡が届いておりますので回覧いたします。
- 7) ガバナー事務所より「コーディネーターニュース2025年11月号」が届いておりますので回覧いたします。
- 8) ガバナー事務所より、RMCC(二輪・四輪同好会)広報誌が届いておりますので回覧いたします。
- 9) ガバナー事務所よりMCRレポート等が届いておりますので回覧いたします。
- 10) ガバナー事務所より「風の便り」が届いておりますので回覧いたします。

## 2. 他クラブからのお知らせ

なし

## 3. その他のお知らせ

- 1) 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いておりますので回覧させていただきます。
- 2) 乗馬クラブクレイン千葉富津より「乗馬試乗会ご招待券」が届きましたので回覧いたします。

## 4. 回覧

- ・ガバナー事務所より、RMCC（二輪・四輪同好会）広報誌
- ・ガバナー事務所より「コーディネーターニュース 2025年11月号」
- ・ガバナー事務所より「第49回RYLA開催」のご連絡
- ・ガバナー事務所より「2026年台北国際大会」のご連絡
- ・ロータリー財団より「END POLIO NOW 感謝状」
- ・ガバナー事務所より「地区大会謝礼状」
- ・ガバナー事務所より MCR レポート等
- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」
- ・乗馬クラブクレイン千葉富津より「乗馬試乗会ご招待券」

#### End Polio Now 感謝状披露



#### ◆委員会報告

##### ◇ポリオプラス委員会

石井文子委員長



先程会長からお話のあった、ポリオ根絶のイベントに参加させていただきました。先ほど会長の方から館山城を登るまでの経緯がお話しされましたが、みんなで頑張って登って楽しんでまいりました。残念ながらあいにくの雨でしたので、ランタンを上げることができなくて、ホテルの中で上げて、みんなで楽しんでまいりました。以上です。

##### ◇会長エレクト

石田亨会員



RYLA委員会からの報告です。テーブルの上にチラシを配布しておりますが、今回、第49回RYLAセミナーを来年の2月22日～23日に、岩井海岸の甚五郎というところで開催します。毎回、インターアクトの学生が2、3名、その他各企業から何名か参加されています。今年も盛大に行いますので、ぜひ協力をお願いします。非常に面白い色々なセミナーをやるのですが、今回浅野委員長が一生懸命企画を考えていますので、ぜひロータリアンの方も参加してみようかなという方がいましたら、参加費2万円になりますが、本当にいい機会になると思いますので、よろしくお願いします。また、会長エレクトの立場として、ちょっとお願いがありまして、皆さんに次年度に向けたアンケートへのご協力をお願いということで、メールなりファックスで送っていると思いますが、次年度の予算組みを含めて色々準備しなくてはならないので、大変申し訳ありませんが、今週中あたりに事務局の方まで返信頂くようお願いいたします。

##### ◇渡邊慎司ガバナー補佐

ブルーベリー RUN 第5グループメンバー



## ブルーベリー RUNランナー全員



### ◆ニコニコボックス報告 親睦出席委員会 藤田洋行会員



#### ○吉田和義会長

サプコタ・ルペスさんの来訪を歓迎いたします。

#### ○有島敏夫会員

ロータリー財団から第7回のポールハリスフェローの表彰と、長寿ロータリアンの表彰をいただきました。

#### ○鈴木正弘会員

長寿ロータリアンの表彰をいただきました。

#### ○渡部和夫会員

第4回ポールハリスフェローいただきました。ありがとうございました。

#### ○石井文子会員

本日はサプコタ・ルペス様お越し頂きありがとうございます。よろしくお願ひ致します。26日(日曜日)に雨の中でしたが館山で無事ポリオナイトを終えることができました。ありがとうございました。

#### ○宮寺順子会員

無事に67歳になれました。怪我も病気もなく元気一杯です。これからも楽しく人生をエンジョイしたいと思います。お付き合いをよろしくお願ひします。

#### ○内田慎一郎会員

先日の枝豆の収穫には多くのメンバーがお手伝いいただきましてありがとうございました。生徒さん達も大変喜んでいました。今後も味噌作りもご協力お願ひいたしま

す。

#### ○加藤智生会員

10/18木更津法人会設立50周年記念事業式典、祝賀会が無事終わることができました。皆様のおかげです。ありがとうございました。

#### ○松岡邦佳会員

10月23日、53回目の誕生日となりました。お祝いありがとうございました。

#### ○近藤直弘会員

きれいなお花ありがとうございました。思い返すと結婚したのは1997年10月25日、1997年2月に開業したこのオークラさんを使わせて頂きました。この年の12月にはアクアラインの開通もあり、周年は忘れなさそうです。

#### ○倉島和広会員

米山奨学生、サプコタ・ルペスさんのご来訪、心より歓迎いたします。また新会員の濱田<sup>リージュウ</sup>ころ様、妹の李秀さん、来訪歓迎いたします。

### ◆出席報告 親睦出席委員会 内田慎一郎会員

### ■例会アワー

米山記念奨学会・ポリオプラス委員会 石井文子委員長



### ◆卓話

「ネパールから日本へ～学びと感謝の5年間～」

米山奨学生 明海大学 サプコタ・ルペス様



# 卓話byサブコタルペス

木更津東RC  
2025-10-29

## ネパールの代表的な料理



伝統的な料理サマヤバジ



モモ

家庭料理ダルバート  
セット構成:  
1. レンズ豆のスープ  
2. ごはん  
3. おかず一品  
4. サラダ



## 発表の流れ:

1. 自己紹介
2. 来日の動機
3. 日本の生活で学んだこと
4. 米山奨学生になってから
5. 大学で学んでいることと研究テーマ
6. 将来やりたいこと

## 1. 自己紹介



- サブコタルペス (ルペシ サアコト)
- 2000年生まれ(25歳)
- 明海大学4年(ホスピタリティツーリズム学部)
- お酒、散歩、ラーメンを食べること
- ネパール出身



亀戸



港区



船橋



松戸



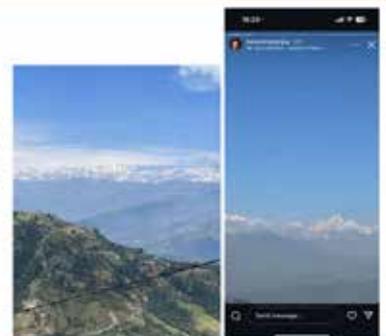
私が生まれ育った村。  
当時は人も多く活気のある村でしたが、2015年の大地震を境に  
人口が都市部へ流れ、今は廃村状態に近い。家もほとんど見当  
たりません。  
日本との共通の課題も多い？

## ネパールってどこ？どんな国？



中国とインドの二つの大国に囲まれている山国  
人口が約3千万人  
面積が約15万平方キロメートル  
首都はカトマンズ  
8割の人がヒンズー教を信仰している

しかし、人がいなくなってもそこから見える景色が  
永遠にきれい  
私の生まれたところ標高2000メートルぐらいのと  
ころで冬は遠くに山がきれいに見えるが、雪は降  
らない。

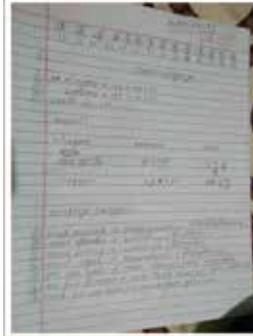




山が多い。



田んぼが多い。



左の写真は現地の日本語学校に入学した初日に書いたノート。漢字は121字と書いてある。当時は難しいと思ったが、少しわかるようになってからは面白く感じるようになった。上は先生に日本語の歌を歌ってもらっている様子。



家族は四人。子供のころはまじめだによく言われていました。父がとてもしんどかったかもしれません。

まじめな半面、兄弟喧嘩が母を悩ませていた。

### 3. 日本の生活で学んだこと

時は金なり



来日して新聞配達の仕事をした。夜中の12時半に起床の毎日が5年続いた。その生活から解放されたのも皆様のおかげです。



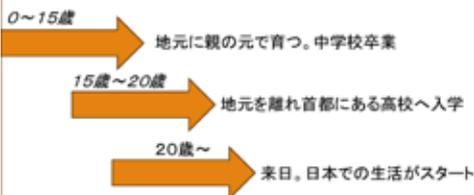
私が通っていた中学校。小学校は廃校となり、跡地には別の建物ができていた。残念。

ネパールにいたとき

01:00 ~~≡~~ 01:01

来日した後

01:00 ~~≠~~ 01:01



- |        |   |          |   |
|--------|---|----------|---|
| 自分本位   | ✗ | 相手への思いやり | ○ |
| 怠惰     | ✗ | 勤勉       | ○ |
| 使命感の欠如 | ✗ | プロ意識     | ○ |

## 2. 来日の動機

日本については常に好印象で技術力に優れ、日本人は勤勉でまじめという印象。

元々留学に興味があったため、日本についてより詳しくリサーチした。

結果、安心して暮らせる環境(治安の良さ)、学ぶことを大切にす文化や相手尊重する文化について知る。

日本に留学を決め、経済的に負担の少ない方法を探す。

最終的には朝日新聞奨学生として選ばれ来日。

学ぶことの多い日本での生活、ちょっとした戸惑いもなかったわけではない。

それは、、、

# 温泉・露天風呂

## 4. 米山奨学生になってから



経済的+精神的なサポート



研究会などでカウンセラーや他の奨学生と相談できる。

## 様々な活動を通して日本文化と触れ合うチャンス



## 日常生活では体験できないこと、



ブルーベリーつかみや邦楽教室

## 5. 大学で学んでいることと研究テーマ

ホスピタリティツーリズム学部= 観光業に関するあらゆること

見学

神奈川県 鎌倉を訪れる

課題発見

観光公害が発生していること

議論・意見

なぜそうなっているのか？

解決策を考案

観光客の上限数を決める？別の場所をPRする？佐原など？

## 卒論の研究テーマ

(千葉県を事例とし、観光業におけるリーケージ防止策と地域経済活性化について)

—Strategies to Prevent Tourism Leakage and Revitalize the Local Economy: A Case Study of Chiba Prefecture

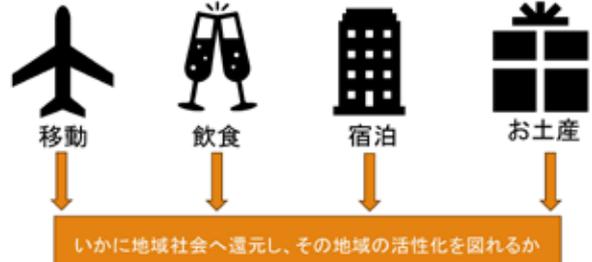
リーケージとは何か？

観光によって得られた収入が地元地域や国内経済に残らず、海外や他の地域へ流出してしまう現象のことです。

例えば、

- ホテルが 海外資本 のチェーンホテル → 利益の一部は本社(海外)に送られる
- レストランで使われている食材が 輸入品 → お金は地元農家ではなく海外へ
- お土産が 外国製 → 売上の多くが国外の企業に

## Aさんが旅行で使ったお金



## 卒論の構成

1. 研究背景
  - 日本は観光大国を目指しているが、観光収入の地域還元が少ない
  - 千葉県は観光資源が豊富だが、外資系施設や東京依存の傾向あり
2. 研究目的
  - 千葉県における観光リーケージの実態を明らかにする
  - 地域経済にお金を残すための防止策を提案する
3. 研究の意義
  - 地域の経済活性化、持続可能な観光の実現に貢献

## 6. 将来やりたいこと

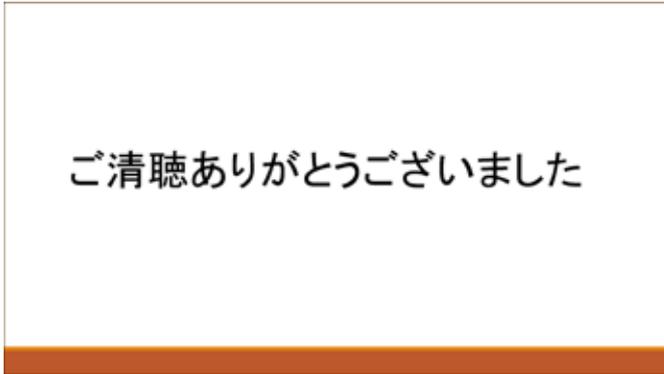
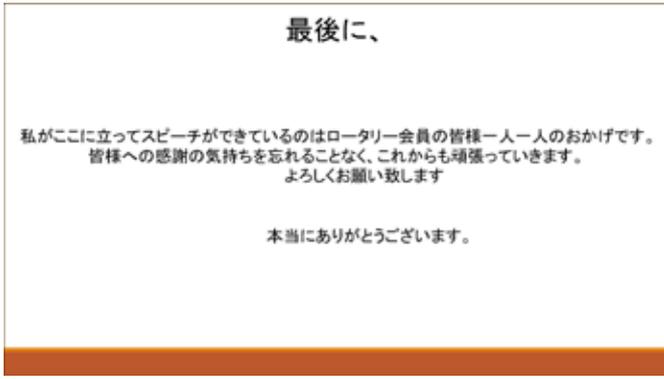


日本での生活から学んだことをより多くの人々に伝え、相互理解を深めるために努めたい、日本生活の心構えなど。

## 日本のために



たくさんの事を学んだ国、お世話になった国  
日本が直面する課題である地方活性化に自分の仕事や研究内容を通して少しでも貢献できればとてもうれしい。



#### □ 自己紹介

サブコタ・ルペス氏は 2000 年生まれの 25 歳。明海大学ホスピタリティツーリズム学部 4 年生。趣味はお酒、散歩、ラーメンを食べること。

ネパールについて、中国とインドに囲まれた山国で、人口約 3 千万人、面積約 15 万平方キロメートル、首都はカトマンズ、8 割の人がヒンズー教を信仰していると紹介した。

ルペス氏の出身地は標高 2000 メートルの村で、2015 年の大地震を境に人口が都市部へ流出し、現在は廃村状態に近い。日本の過疎化問題との共通点があると述べた。

#### □ 来日の動機

日本は技術力に優れ、日本人は勤勉でまじめという印象を持っていた。元々留学に興味があり、日本についてリサーチした結果、治安の良さ、学ぶことを大切にする文化、相手を尊重する文化について知った。

経済的に負担の少ない方法を探し、最終的には朝日新聞奨学生として選ばれ来日した。

現地の日本語学校に入学した初日に漢字 121 字を学んだ。

当時は難しいと思ったが、少しわかるようになってからは面白く感じるようになったという。

#### □ 日本の生活で学んだこと

来日して新聞配達の仕事をした。夜中の 12 時半に起床する毎日が 5 年続いた。この経験を通じて「時は金なり」を学び、自分本位から相手への思いやり、怠惰から勤勉、使命感の欠如からプロ意識へと変化したと述べた。

日本での生活で戸惑ったこととして、温泉・露天風呂を挙げた。

#### □ 米山奨学生になってから

経済的および精神的なサポートを受けることができた。研修会などでカウンセラーや他の奨学生と相談できる機会を得た。

様々な活動を通して日本文化と触れ合うチャンスがあり、ブルーベリー摘みや邦楽教室など、日常生活では体験できないことを経験した。

#### □ 大学で学んでいることと研究テーマ

ホスピタリティツーリズム学部では観光業に関するあらゆることを学んでいる。神奈川県鎌倉を訪れて観光公害が発生していることを課題発見し、観光客の上限数を定めるなど解決策を考案している。

卒業論文のテーマは「千葉県を事例とし、観光業におけるリーケージ防止策と地域経済活性化について」。

リーケージとは、観光によって得られた収入が地元地域や国内経済に残らず、海外や他の地域へ流出してしまう現象のこと。例えば、海外資本のチェーンホテルでは利益の一部が本社に送られる、輸入食材を使うレストランでは地元農家にお金が回らない、外国製の土産物では売上が国外企業に流れるなどが挙げられる。

観光客が旅行で使うお金（移動、飲食、宿泊、お土産）をいかに地域社会へ還元し、その地域の活性化を図れるかを研究している。

研究背景として、日本は観光大国を目指しているが観光収入の地域還元が少ないこと、千葉県は観光資源が豊富だが外資系施設や東京依存の傾向があることを指摘した。

研究目的は、千葉県における観光リーケージの実態を明らかにし、地域経済にお金を残すための防止策を提案すること。研究の意義として、地域の経済活性化、持続可能な観光の実現に貢献することを挙げた。

#### □ 将来やりたいこと

日本での生活から学んだことをより多くの人々に伝え、相互理解を深めるために努めたいと述べた。

日本に対しては、お世話になった国が直面する地方活性化

の課題に、自分の仕事や研究内容を通して貢献したいという意向を示した。

ネパールに対しては、雇用の創出で経済発展を促し、日本式仕事の取り組み方を教えたいと語った。

最後に、「私がここに立ってスピーチができてるのはロータリー会員の皆様一人一人のおかげです。皆様への感謝の気持ちを忘れることなく、これからも頑張っていきます」と感謝の言葉で卓話を締めくくった。



◆点鐘

吉田和義会長

#### ■ボトルキャップの件

吉田会長、内田青少年奉仕委員長と木更津総合高校の真板校長、米本インターアクト顧問へ皆さんから頂いたボトルキャップを渡して参りました。



# END POLIO NOW 感謝状

2024-25



## *Rotary Club of Kisarazu East*

ポリオのない世界を実現するため  
「END POLIO NOW : 歴史をつくるカウントダウン」へ  
ご支援をお寄せいただき誠にありがとうございました  
感謝を込めてここに表彰いたします

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Mark Maroney'.

マーク・ダニエル・マローニー  
ロータリー財団管理委員長

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Stephanie A. Arthick'.

ステファニー A. アーチック  
国際ロータリー会長

# よいことの ために 手を取りあおう

例会日：毎週水曜日 PM12:30～1:30

例会場：オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111

事務局：木更津市朝日1丁目2-29 シグママンション朝日B棟105号

TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス

[eastkisarazu-rc@nifty.com](mailto:eastkisarazu-rc@nifty.com)